

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

<市政相談連絡先>

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

新年明けましておめでとうございます。皆さまには、健やかに初春をお迎えのことと存じます。日頃より後援会をはじめとする地域の方々には、市政活動に温かいご理解とご協力をいただいておりますことを深く感謝申し上げます。

さて、昨年は「富岡製糸場」の世界文化遺産登録や、ゆるキャラグランプリでのぐんまちゃん優勝など、群馬県のイメージアップにつながる明るい話題も多かったと言えるでしょう。また、10月にはJR高崎問屋町駅が開業10周年を迎え、「商・住・学」と多面的な機能を支える駅は、高崎市の副都心として発展を続けています。

一方で、異常気象による記録的な大雪や台風などの自然災害で被害を受けられた方には、心からお見舞い申し上げます。

中心市街地の活性化、少子高齢化による人口減少、子育て支援や高齢者福祉等の地方都市が抱える課題に各自自治体はどのように都市としての魅力を打ち出していけるのが重要になるのではないのでしょうか。

これからも住民の皆さまの声を直接聴き、実情を理解しながら、初心を忘れず全力で議会活動に取り組みますので、ご指導・ご支援をよろしく願いたします。

12月市議会定例会報告

平成26年第5回市議会定例会は、11月28日から12月15日までの18日間の会期で開かれました。本定例会では、公の施設（高崎市斎場）の指定管理者の指定について、高崎市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について、平成26年度高崎市一般会計及び特別会計補正予算議案などの審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。なお、一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ29億9400万円を追加し総額1666億5320万円となります。

東部小学校 全日本小学校バンドフェスティバルで「金」!

第33回全日本小学校バンドフェスティバルが、大阪城ホールを会場に開催され、全国から選ばれた35団体が出場、元気あふれる演奏を披露しました。その中から東部小学校が見事「金賞」に輝きました。厳しい練習を重ね、金メダルを持ち帰ってくれた子どもたち、おめでとう!

素晴らしい感動をありがとう ♪♪



十二月定例会

市政に対する一般質問

一般質問は、四日間にわたり二十六人の議員が行い、高橋みなお議員は、二日目に登壇し質問しました。以下、概要を報告します。

富岡市政におけるまちづくり活性化事業について

質問 市長が就任以来取り組まれた新しいプロジェクトや支援策については評価しているが、政策成果を確認する事も重要である。新たな補助事業数、対象事業の総額、市全体予算の補助費等の中で占める割合は。

答弁 まちを活性化するための「住環境改善助成事業」や「まちなか商店リニューアル助成金」、市内産農畜産物の販売拡大を目的とした「農畜産物販売拡大奨励金」など大きく十三事業を創設した。今年度予算で約十三億円、市の補助金全体の5%である。

質問 まちの活性化に向けて取り組んだ各種事業の成果をどのように確認や検証しているのか。

答弁 市内業者へ発注された工事費や各事業に対する予想を上回る申し込みなどから経済効果が高まっていると考える。

質問 それぞれの制度が本市全体の活性化へつながらなくては、住民全体の支援策とは言えない。助成事業の効果をまちの賑わいや活性化へつなげていくための施策は。

答弁 各種施策については、順調に推移していると思うが、これらはまちや商店の魅力度を高めるための基礎的な施策である。今後本市がさらに元気なまちになるような事業を展開していきたい。

質問 基本的な市民サービスの質は確保する中で、まちを活性化する事業や補助制度への取り組みを期待するが、現在進んでいる新年度予算の編成にどのように反映させていくのか見解を。

答弁 限られた財源を効率よく、選択と集中の観点から予算に反映させていきたい。地方の財源について予測困難な状況であるが、国の動向等も十分に注視していく。

井野川における河川改修事業と今後の計画について

質問 現在、県と市の共同による堆積土砂の撤去作業が井野町から貝沢町地内において行われており、地域住民の関心も高まっている。工事の進捗状況と今後の予定や効果は。

答弁 JR上越線鉄橋から県道前橋・高崎線井野川橋までの両岸と井野川橋から町田橋下流

までの右岸側の土砂撤去が終わり、今後は左岸側を行う予定である。河川の断面が広がることから水流がスムーズになり、水位の上昇が抑制されると考えている。

質問 市民の人命や財産を守るため、井野川の抜本対策としての今後の河川整備計画は重要であるが考えは。

答弁 現在、県において整備計画の変更について、関係団体の意見を徴集しており、市でも一刻も早い河川整備の事業化を要望し、安心・安全の確保に努めていく。

平成二十六年の議会質問

■「新しい高崎」の基本政策と平成二十六年度予算について
教育と人づくりについて

ほか6質問【総括質疑】

- 第2期中心市街地活性化基本計画について
- 本市における水害対策の進捗状況について
- 集客都市高崎におけるインバウンド対応について
- 交通政策基本法から考える本市の交通政策について
- 富岡市政におけるまちづくり活性化事業について
- 井野川における河川改修事業と今後の計画について